

＜東海学園大学公開講座＞

「江戸歌舞伎」(春学期)



安田 文吉 東海学園大学人文学部特任教授
(やすだぶんきち)

歌舞伎はわかりにくい、難しいと、しばしば耳にしますが、江戸時代の歌舞伎は、当時、庶民の一番の娯楽であり、作品の筋立ても廻り舞台やセリ、花道を使った演出も楽しいものでした。その楽しさを味わい、同時に歌舞伎の本質について、歌舞伎の歴史の変遷を踏まえながら考えます。今回は歌舞伎舞台製作者を招いて、歌舞伎舞台制作上の創意工夫など、制作事情を詳しく聴きます。

講 師：安田文吉（東海学園大学 人文学部特任教授）

安田徳子（岐阜聖徳学園大学 名誉教授）…第11回

早川由美（愛知淑徳大学 非常勤講師）…第4回

日 程：全12回（各回水曜日・18時半～20時）

今回のテーマ「歌舞伎十八番」

① 4月6日	歌舞伎十八番の成立事情	⑦ 5月25日	「毛抜」
② 4月13日	「暫」I	⑧ 6月1日	「鳴神」
③ 4月20日	「暫」II	⑨ 6月8日	「不動」
④ 4月27日	歌舞伎の成り立ち	⑩ 6月15日	対談「歌舞伎舞台製作者との歌舞伎談義」
⑤ 5月11日	「外郎売」	⑪ 6月22日	歌舞伎十八番の内「不破」「象引」「嫪」
⑥ 5月18日	「雷神不動北山桜」	⑫ 6月29日	今回のまとめ

※各回の内容は変更になることがありますので予めご承知おきください

場 所：東海学園大学 栄サテライトキャンパス(中日ビル9階) 901教室

定 員：30名

受 講 料：12,000円（テキスト代除く）※初回受付時に現金でお支払いください。

申込方法：以下の必要事項を明記の上、メールまたはFAXでお申し込みください。

①氏名（ふりがな） ②〒・住所 ③連絡先

〈メール〉ext@tokaigakuen-u.ac.jp

〈FAX〉052-801-1292

申込締切：平成28年3月18日(金)まで